

2025年6月3日 全8頁

消費データブック（2025/6/3号）

個社データ・業界統計・JCB消費NOWから消費動向を先取り

経済調査部 エコノミスト 菊池 慈陽

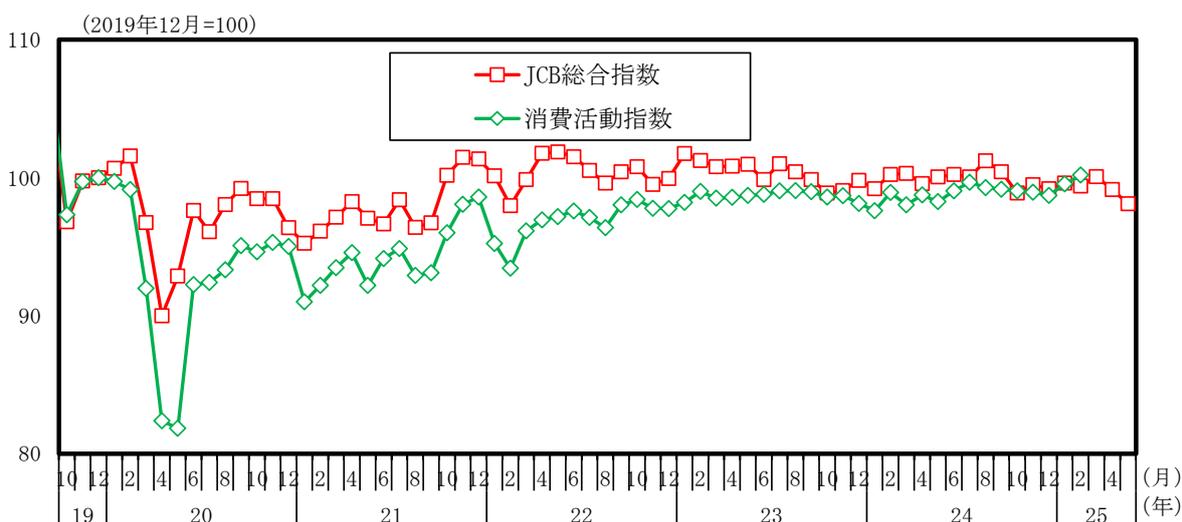
[要約]

- 2025年4月の消費は3月から横ばい圏で推移したとみられる。財消費は弱さが見られた。百貨店やアパレルなどの販売額は前年割れが続いており、低調に推移している。ただし、インバウンド消費を除いて考えると横ばい圏で推移している。スーパーとコンビニの販売額も前月から小幅に減少した。サービス消費は概ね横ばいで推移した。新幹線・旅客機輸送量や宿泊者数、外食関連はいずれも前年比でプラスを維持している。前月からの増減はまちまちだった。
- 5月の消費は4月から横ばい圏で推移したとみている。財消費は小幅に減少した。JCBの家電消費額（大和総研による季節調整値）は前月から減少した。新車販売台数（同）も小幅に減少した。他方、サービス消費は小幅に増加した。JCB宿泊消費額（同）とJCB外食消費額（同）が増加した。東海道・山陽・九州・北陸新幹線の輸送量は前年比の伸び率が前月から小幅に拡大した。

<消費全体の動き>

- ◆【JCB 総合指数】 25年5月の JCB 総合指数¹（月前半の実績に基づいた大和総研による試算の季節調整値、JCB データは以下同）によると、実質消費額は前月比▲1.0%と減少した。内訳を見ると、財は同▲2.1%と減少した一方、サービスは同+0.4%と増加した。

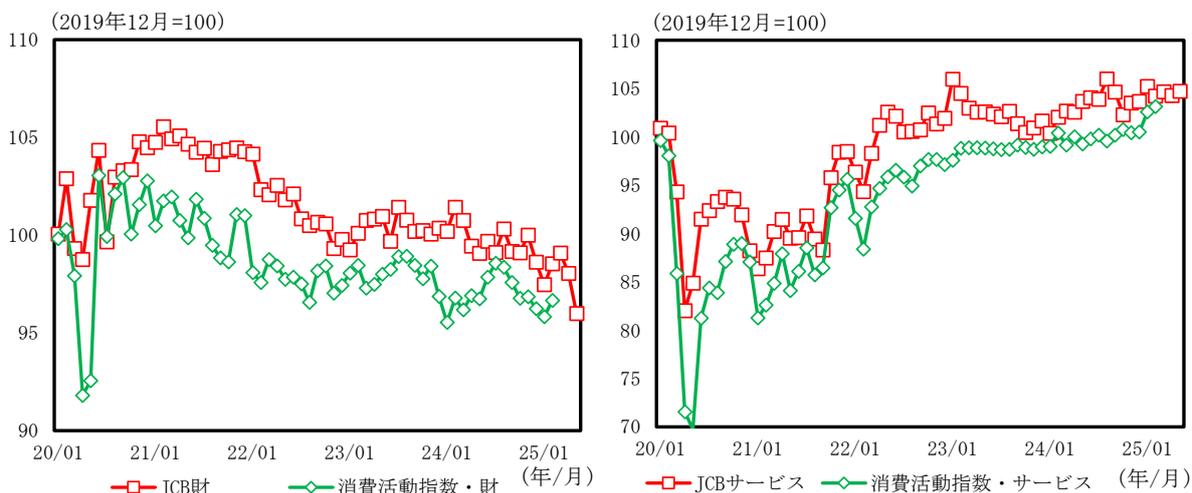
図表 1：消費活動指数・JCB 総合指数



(注) JCB 総合指数は大和総研による季節調整値。CPI で実質化。25年5月分は月前半のデータをもとに伸び率を試算（物価上昇分を調整）。

(出所) 日本銀行、総務省、株式会社ナウキャスト/JCB「JCB 消費 NOW」より大和総研作成

図表 2：財・サービス別に見た消費の動き



(注1) JCB 財指数・JCB サービス指数は大和総研による季節調整値。CPI で実質化。25年5月分は月前半のデータをもとに伸び率を試算（物価上昇分を調整）。

(注2) 財の消費活動指数は、当該指数の耐久財・非耐久財を形態別ウエイトで加重平均したもの。

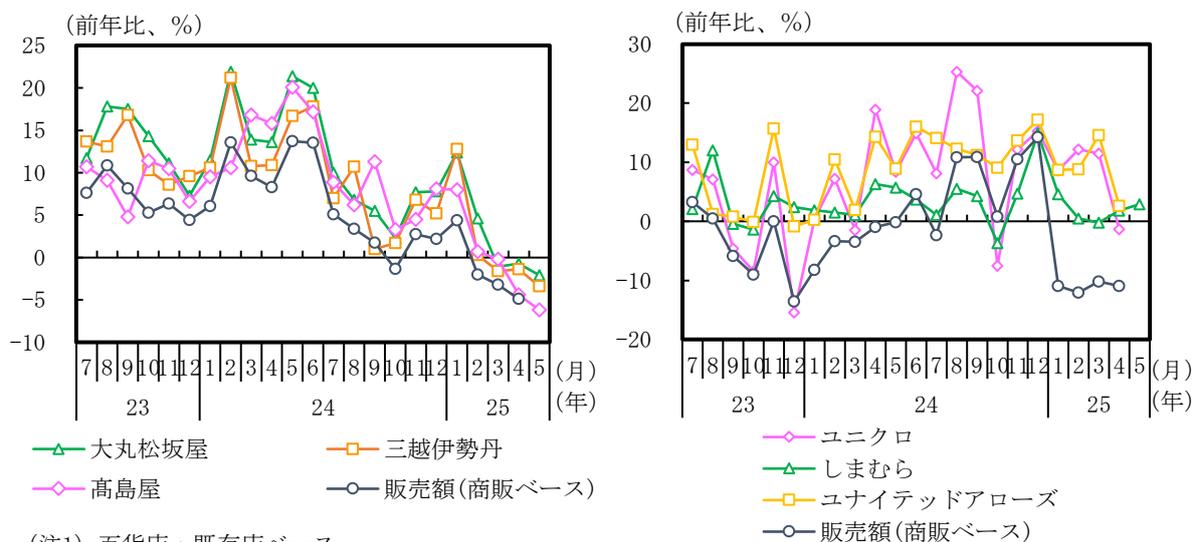
(出所) 日本銀行、総務省、株式会社ナウキャスト/JCB「JCB 消費 NOW」より大和総研作成

¹ JCB グループ会員の中からランダムに抽出された約 1,000 万会員を対象に、ナウキャスト社が作成・公表している消費指数。

<小売関連>

- ◆【百貨店】 25年4月の百貨店商品販売額（商販ベース）は前年比▲4.9%と、3カ月連続で減少した。減少幅も拡大した。業界統計から内訳を見ると、身のまわり品（同▲14.1%）と衣料品（同▲5.8%）がいずれも3カ月連続で減少し、全体を押し下げた。
25年5月の百貨店大手3社の既存店売上高は同▲6.2～▲2.1%と、いずれも3カ月連続で減少した。足元でマイナスに転じている主因は、インバウンド顧客への売上の減少だ。インバウンド消費の中心がラグジュアリーブランドからカジュアルブランドに移っており、前年から客単価が低下している。この点を除いて考えると、国内顧客への売上は横ばい圏で推移しているとみられる。
- ◆【アパレル】 25年4月のアパレル販売額（商販ベース）は前年比▲10.9%と、4カ月連続で大幅に減少した。例年より気温が低かったため、夏物の販売が伸び悩んだ。24年後半の販売額は増加基調にあったが、25年1月以降は大幅な前年割れが続いている。
25年5月のアパレル大手しまむらの既存店売上高は、同+2.9%と2カ月連続で増加した。

図表3：百貨店・アパレルの販売額



(注1) 百貨店：既存店ベース。

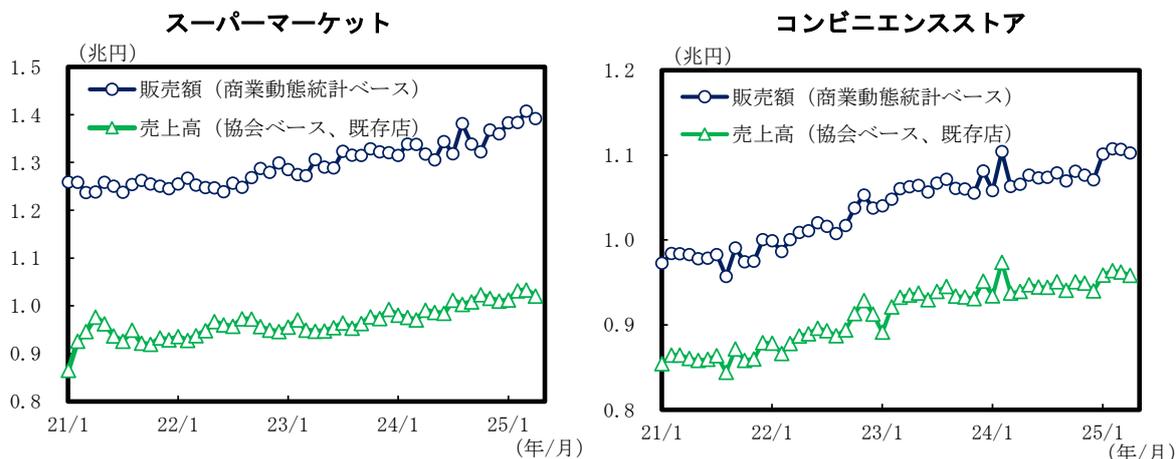
(注2) アパレル：既存店ベース(含むネット通販)。しまむらの各月の数値は前月21日から当月20日の集計値。

(注3) アパレル販売額(商販ベース)は、商業動態統計の「織物・衣服・身の回り品小売業」を参照。

(出所) 経済産業省統計、各社資料より大和総研作成

- ◆【スーパーマーケット】 25年4月の販売額は前月比▲1.1%（大和総研による季節調整値）。衣料品（同▲4.7%）や飲食物品（同▲0.9%）の販売額が減少した。
- ◆【コンビニエンスストア】 25年4月の販売額は前月比▲0.4%（大和総研による季節調整値）。サービス（同▲11.3%）が大きく減少し全体を押し下げたが、食品を中心とした財の販売額合計（同+0.2%）は増加した。

図表4：スーパーマーケット・コンビニエンスストアの売上高

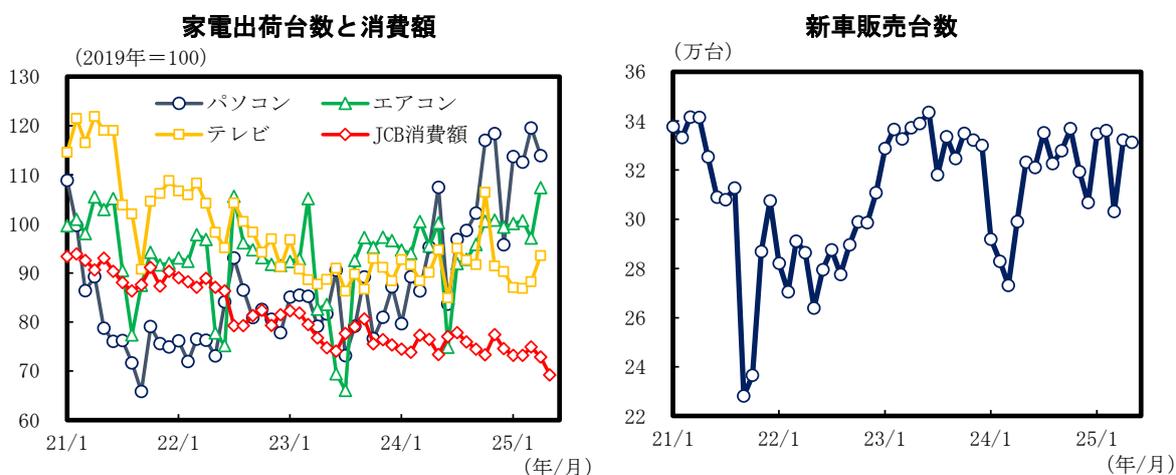


(注) 大和総研による季節調整値。

(出所) 経済産業省、全国スーパーマーケット協会、日本フランチャイズチェーン協会より大和総研作成

- ◆【家電】 25年4月の出荷台数はパソコンが前月比▲4.7%、エアコンが同+10.6%、テレビが同+6.0%（いずれも大和総研による季節調整値）。パソコンは前月から減少したが高水準を維持している。エアコンとテレビは大きく増加した。
25年5月のJCB消費額（機械器具小売業）は同▲5.0%と、2カ月連続で減少。
- ◆【自動車】 25年4月の新車販売台数（大和総研による季節調整値）は、前月比+9.6%と大幅に増加。3月は初旬に部品会社の工場で事故が発生し、複数のメーカーで一部生産ラインが稼働停止したため同▲9.8%と大幅に減少し、4月はその反動増が表れた。
25年5月は同▲0.3%と小幅に減少した。

図表5：家電出荷台数と新車販売台数



(注) 大和総研による季節調整値。JCB消費額はJCB「機械器具小売業」。25年5月分は月前半のデータをもとに伸び率を試算（物価上昇分を調整）。

(出所) 電子情報技術産業協会、日本冷凍空調工業会、日本自動車販売協会連合会、全国軽自動車協会連合会統計、株式会社ナウキャスト/ JCB「JCB消費NOW」より大和総研作成

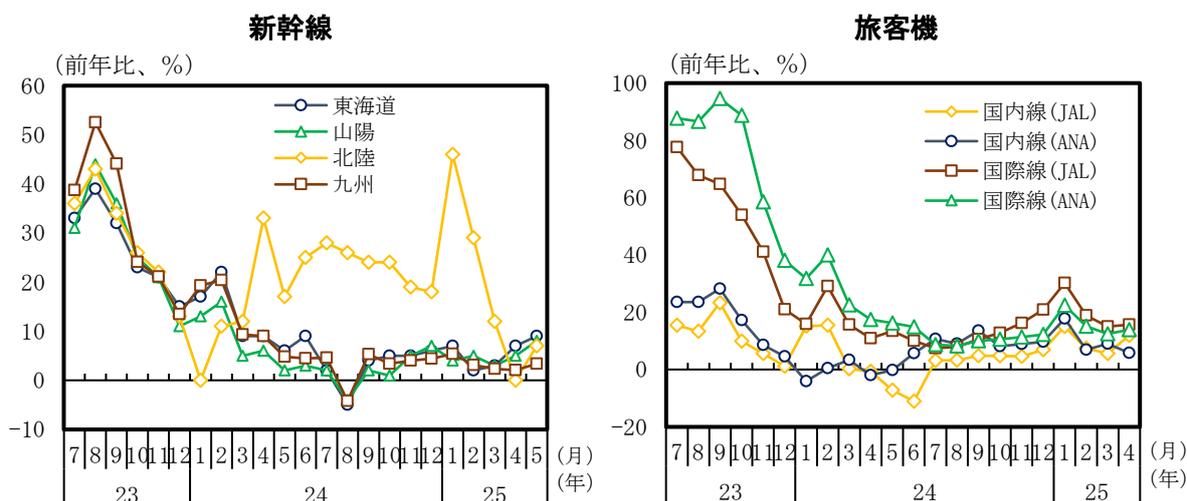
<サービス関連>

- ◆【新幹線】25年4月の輸送量は、東海道・山陽・九州新幹線は前年比+2~7%程度だった。東海道・山陽新幹線は、伸び率が前月から小幅に拡大した。他方、北陸新幹線は前年とほぼ同水準だった。24年3月に金沢・敦賀間が延伸開業し、前年同月は開業直後だったため輸送量が多かった。その水準を維持している点を考慮すると、堅調に推移したといえよう。

25年5月は、東海道・山陽・九州新幹線は同+3~9%程度と、いずれも伸び率は前月から小幅に拡大した。均して見れば、前年比伸び率は24年初めから概ね横ばいで推移しているとみられる。北陸新幹線は同+7%とプラスに戻った。

- ◆【旅客機】25年4月の国内線輸送量（含むグループ会社）は、ANAが前年比+5.8%、JALが同+11.9%だった。24年中頃以降は前年比でプラスを維持し、堅調に推移している。国際線輸送量（同）は、ANAが同+13.9%、JALが同+15.7%だった。いずれも21年4月以降は前年比でプラスを維持しており、増加傾向が続いている。JALはコロナ禍前の19年同月の水準を上回った。

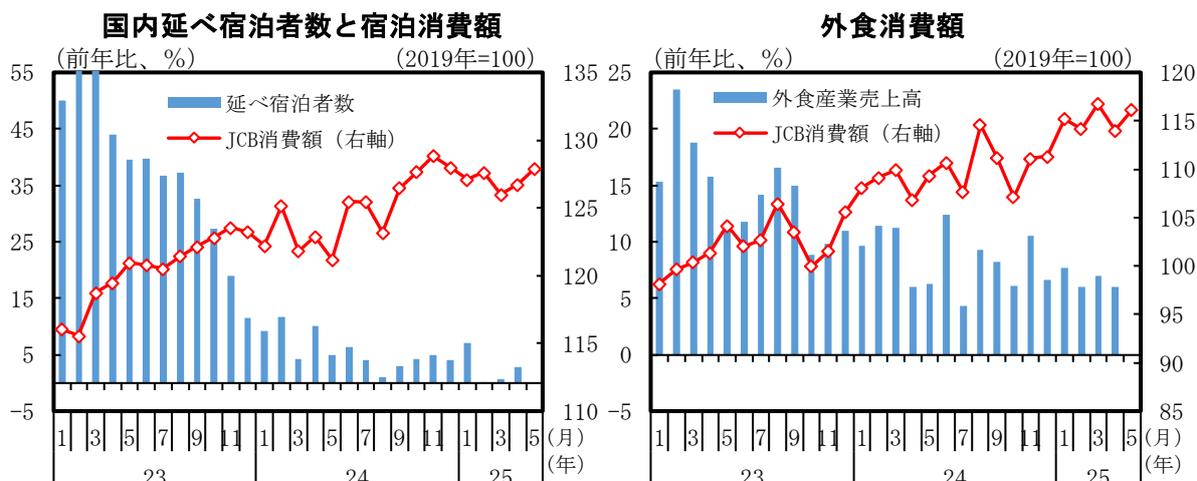
図表6：新幹線・旅客機の利用状況



(注) 25年5月の東海道は29日、山陽・北陸は14日、九州は27日まで。JAL・ANAのデータはグループ会社を含む。
(出所) JR東海、JR西日本、JR九州、JAL、ANA資料より大和総研作成

- ◆【宿泊】 25年4月の宿泊者数（観光庁、宿泊日数ベース）は前年比+2.8%と、前月からプラス幅が拡大した。21年12月以降は、伸び率が前年割れすることなく推移している。ただし、伸び率は縮小しており、コロナ禍からの回復局面は終了したといえよう。25年5月のJCB宿泊消費額は、前月比+0.9%と2カ月連続で増加した。均して見れば21~24年秋頃にかけては増加傾向にあったが、24年末から横ばい圏で推移している。
- ◆【外食】 25年4月の外食産業の売上高は前年比+6.0%と、前月からプラス幅が小幅に縮小した。均して見れば、21年以降は増加基調で推移している。25年5月のJCB外食消費額は前月比+1.9%と、2カ月ぶりに増加した。

図表7：国内延べ宿泊者数と宿泊消費額（左）、外食消費額（右）



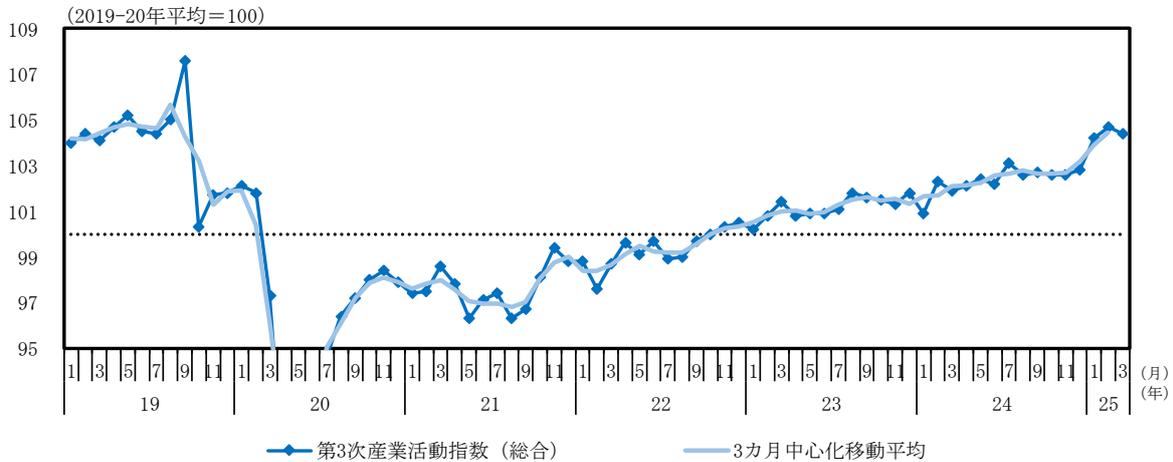
(注) 大和総研による季節調整値。25年5月分のJCB消費額は月前半のデータをもとに伸び率を試算。観光庁統計は宿泊日数ベースのデータを用いている。

(出所) 観光庁、一般社団法人日本フードサービス協会統計、株式会社ナウキャスト/ JCB「JCB消費NOW」より大和総研作成

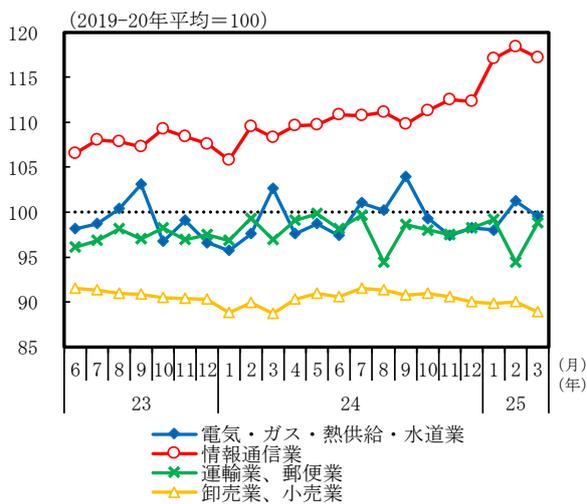
<参考：第3次産業活動指数>

図表 8-1：第3次産業活動指数

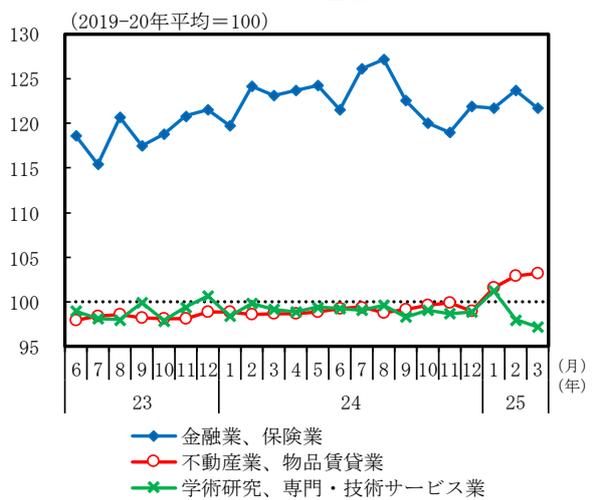
総合



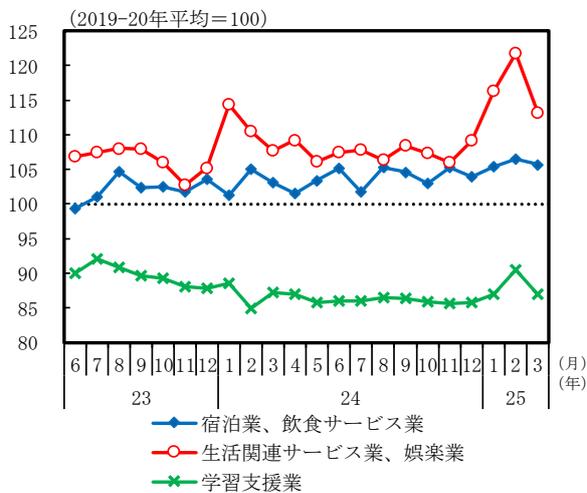
13業種①



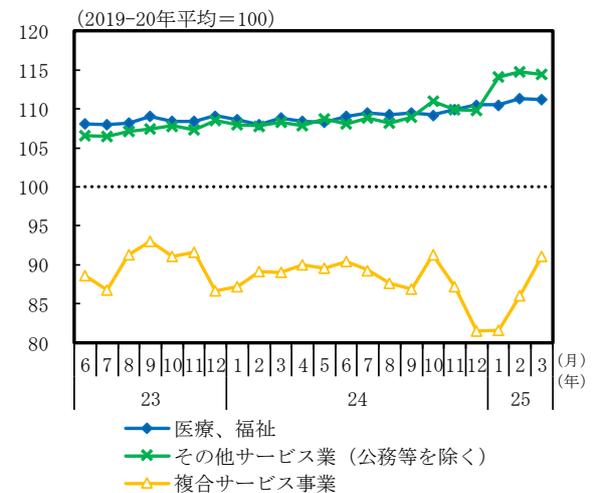
13業種②



13業種③



13業種④

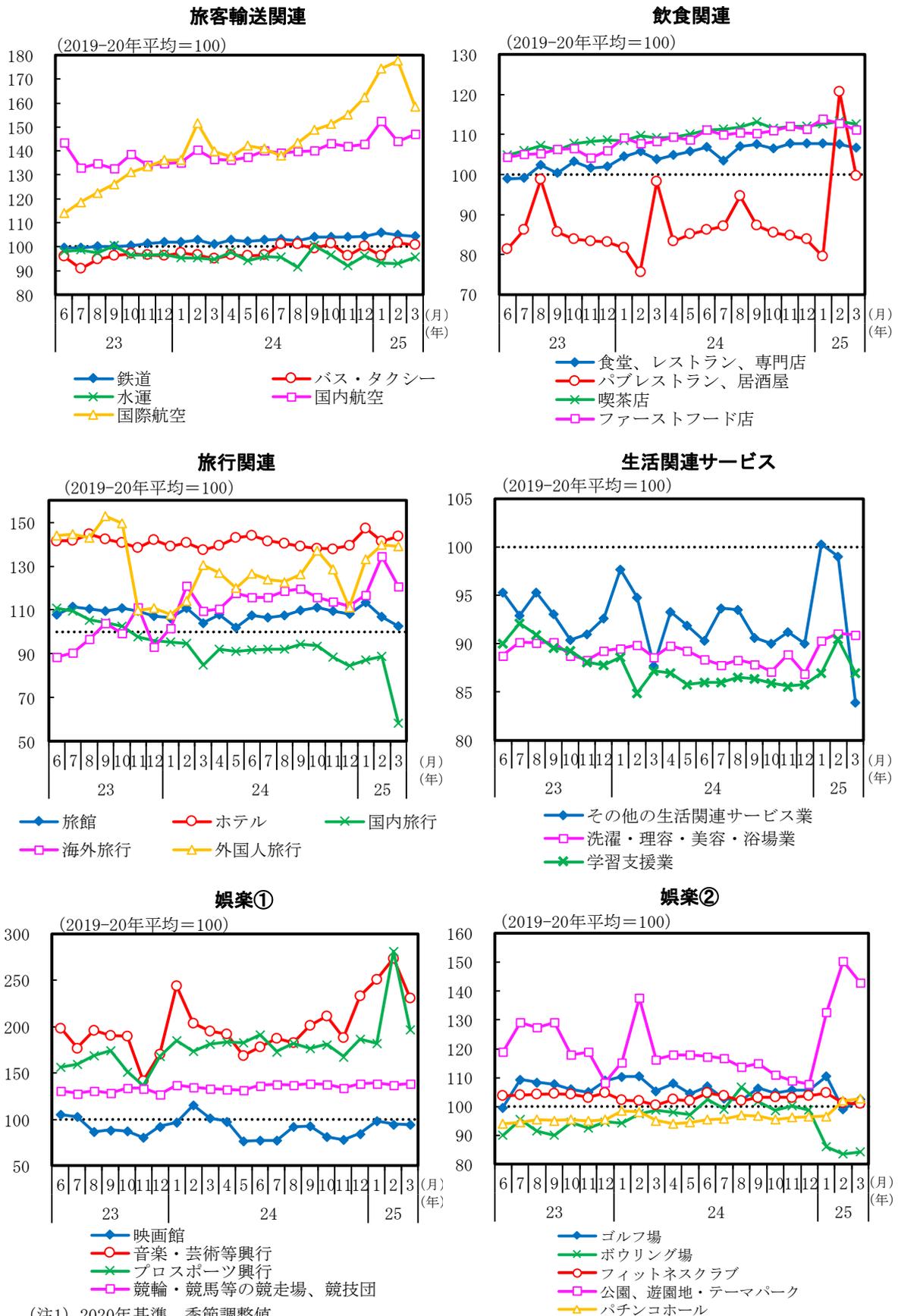


(注1) 2020年基準、季節調整値。

(注2) 13業種は、第3次産業活動指数の対象となっている日本標準産業分類の大分類13項目。

(出所) 経済産業省より大和総研作成

図表 8-2 : 運輸業・生活関連サービス業などにおける活動指数の推移



(注1) 2020年基準、季節調整値。

(注2) 生活関連サービスの「その他生活関連サービス業」は、冠婚葬祭業や写真業など。

(出所) 経済産業省より大和総研作成